

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）旭川林業土木協会

<p>活動内容</p>	<p>「外国樹種見本林」の環境整備を実施</p>
<p>1 実施年月日 : 令和3年7月8日（木） 2 実施場所 : 北海道旭川市神楽 上川中部森林管理署国有林363林班（外国樹種見本林） 3 参加者 : 21企業及び事務局など 110人 4 活動内容</p>	<p>旭川市街南部には、上川中部森林管理署が管理する約15haの「外国樹種見本林」がありますが、旭川出身の作家、三浦綾子の代表作「氷点」の舞台ともなっており、見本林に隣接して「三浦綾子記念文学館」が設置されています。また、平成30年には「北海道遺産」にも選定されています。このため、森林レクリエーションや市民の憩いの場となっており、多くの観光客も訪れます。</p> <p>当協会は、平成26年に上川中部森林管理署と「社会貢献の森における森林整備活動協定」を締結しており、毎年、環境整備活動を実施しています。</p> <p>今年の活動は、新型コロナウイルス感染症流行の影響もあり、実施時期は例年に比べ約1ヶ月遅くなりましたが、会員企業などから110名が参加しました。</p> <p>開会式では、当協会の新谷龍一郎会長から、「旭川市民や観光客も多く訪れるので、歩きやすい見本林に整備しよう。」という挨拶に続き、近藤昌幸上川中部森林管理署長から、活動に対するお礼の言葉をいただきました。</p> <p>8回目となる今年は、例年の倍の量の木材チップ36トンを遊歩道に敷き均したほか、遊歩道沿いの刈り払い、投棄されたゴミの回収、サクラの苗木5本の植樹などを行いました。</p> <p>当協会では、今後も協定に基づく活動を継続して行う考えです。</p>
<p>活動写真</p>	
	
<p>外国樹種見本林の入り口（右が記念館）</p>	<p>開会式で挨拶する新谷会長</p>
	
<p>大量の木材チップの搬入</p>	<p>遊歩道への木材チップの敷均し</p>